



国立国際美術館 こどものためのワークショップ

絵で伝えるピクトグラム

2009年3月7日(土) 10:30~16:30

講師:山本和久(グラフィック・デザイナー) 対象:小学3年~中学3年生
定員:20名(要申し込み)*しめきり:2月25日(水) 必着 参加費:無料

ピクトグラムって知ってますか?

身近なものでいうと、たとえば、階段は  で表すように、言葉がわからなくても、かたちで、それが何であるか示しているものをピクトグラム(絵文字)といいます。

美術館の中でもさまざまなピクトグラムを見つけることができます。

一緒に美術館を巡って、美術館のいろいろな場所で、その場所ならではのピクトグラムを発見しながら、かたちや色の持つ意味をさぐってみましょう。

そして、自分たちのオリジナルのピクトグラムをつくってみましょう。

山本和久(Donny Grafiks)

1994年多摩美術大学卒。最小限の表現で最大限の効果をコンセプトにCIからエディトリアルデザイン、ウェブデザインまで幅広く活動。最近ではIID 世田谷ものづくり学校のアートディレクションを手がける。ピクトグラムの表現を用いて環境問題を視覚化したポスター「PICTOLOGY」でNY、GRAPHIS社「GRAPHIS POSTER ANNUAL 08/09」GOLD AWARD受賞。 www.donnygrafiks.com

申し込み方法

往復ハガキに、必要事項をご記入の上、下記の宛先までお申し込みください。ハガキには、1)希望ワークショップ名、2)氏名(ふりがな)、3)郵便番号・住所、4)電話番号、5)学年、6)どのように情報を得られたか、をご記入ください。*応募者多数の場合は抽選の上、結果をハガキで後日お知らせします。
*ご兄弟、お友達同士などで参加を希望される場合は、同じハガキでお申し込みください。その際、参加者全員の必要事項をご記入ください。

しめきり

「絵で伝えるピクトグラム」:2月25日(水) 必着 「じつぶつもぐらのびじゅつかん」/「ミニチュアもぐらのびじゅつかん」:3月10日(火) 必着
*しめきり後でも、定員に達するまで受け付けていますので、お問い合わせください。

あてさき

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55 国立国際美術館「こどものためのプログラム」係